

通 報 承 認 申 請 書

年 月 日			
東京消防庁 消防署長 殿			
申請者			
住 所			
氏 名			
印			
火災予防条例第61条の2の規定により通報の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。 なお、承認後は、内部確認のため必要な破壊を承諾します。			
記			
通報の種別	無人直接通報 即時通報 緊急即時通報		
申請対象物の範囲	対象物の全部 対象物の一部		
防火 対象物	所在地		
	名称	電話 ()	
	用途欄	項	階数 /
就業 時間帯	勤務時間	時 分 から 時 分 まで	
	就業日	曜日 から 曜日まで	
* 受 付		備 考	

- 備考
- 1 通報の種別欄には、申請する通報に該当する項目の にレ印を付すこと。
 - 2 申請対象物の範囲欄には、該当する項目の にレ印を付すこと。
 - 3 就業時間帯の欄には、無人直接通報又は即時通報を申請する場合に記入すること。
 - 4 申請者欄には、申請防火対象物の管理権原者が複数となる場合の代表者を記入し、その他は委任状を添付すること。
 - 5 *印欄には記入しないこと。

(裏)

建物の進入場所	側 階・目 標			
自動火災報知設備の受信機の設置状況	設置階	階 側		
	設置場所	室 内		
非火災報防止対策の状況		蓄積式の受信機又は中継器	二信号式の受信機	
		蓄積付加装置	感知器の適材適所	
火災通報装置	品 名		型 式	
遠隔通報装置	製造会社		認定番号	
火災通報装置の試験実施者	会社名			
	所在地	電話 ()		
	氏 名	印		
	資 格	種類	交付番号	年 月 日
	試験結果	適 ・ 否		

- 備考 1 建物の進入場所の欄は、消防隊が進入するのに適した入口を記入すること。
ただし、大規模な建物等で進入場所が明確に記入できない場合は、図面を添付すること。
- 2 非火災報防止対策の状況欄には該当する項目の にレ印を付すこと。
- 3 無人直接通報の場合は、火災通報装置の欄の にレ印を付し、状況を記入すること。
- 4 即時通報又は緊急即時通報の場合は、遠隔通報装置の欄の にレ印を付し、当該状況を記入すること。